

下関市長を表敬訪問する

スペシャルサポーターの山本譲二さん



平成27年2月19日

「下関市役所（山口県下関市）」

肝炎の早期発見の重要性を訴えるスペシャルサポーターの山本譲二さん

肝炎ウイルス検査の必要性や早期発見・早期治療の重要性について広報・啓発しているスペシャルサポーターの山本譲二さんは、中尾市長を表敬訪問し、肝炎対策の推進について下関市の協力を要請しました。この表敬訪問は、「肝炎総合対策推進国民運動事業（「知って、肝炎」プロジェクト）」の活動※の一環として行われたものです。

山本譲二さんは「自分の命を守るために、ふるさとの皆さんも肝炎に関する正しい知識を持って、早めに検査を受けて欲しい」と説明し、中尾市長からは、「多くの市民に肝炎検査を受けてもらえるよう、普及啓発活動や肝炎ウイルス検査体制の整備に努めていきたい」との協力姿勢が打ち出されました。

肝炎は早期発見、早期治療がとても重要です。まだ、肝炎ウイルス検査を受けたことがない方がおられました

ら、これを機会にぜひ検査を受けてください※。

(健康局 疾病対策課 肝炎対策推進室)

※「知って、肝炎」プロジェクト 公式ホームページ (<http://www.kanen.org/>)



※ 肝炎ウイルス検査マップ (<http://kensa.kan-en.net/>)



肝炎対策推進への協力を呼びかけるスペシャルサポーターの山本譲二さん